

ディーポ



『ボールマークでお困りの方必見』今までこんなの見たことない!

お客様や営業からボコボコとクレームがありませんか?
ボールマークの直しすぎで手が痛く、腰も痛くありませんか?
直す時間が無い、人がいないとお悩みではありませんか?

さらばボコボコ・さらばクレーム

● 毎日が楽~楽♪

ディーポ で楽~楽♪

グリーン用ボールマーク修復ツール

ボールマーク

グリーン面に差し込む

芝生を軽く寄せる

完成



足やパターで踏めばOK!



Simple Is Best

ECO

グリーン刈りの合間に
カップ切替えの合間に
バンカー均しの合間に
キャディさんのボールマーク補修のお供に

刃の取り換えが可能

メンテナンスフリー

楽な姿勢



Check Point!



先端が減った場合 取り換え可能! シンプル設計で壊れにくい!
ステンレス製なので錆びない! 誰でも簡単! 軽くて持ち運び楽々! 綺麗な仕上がりに!
疲れにくい!



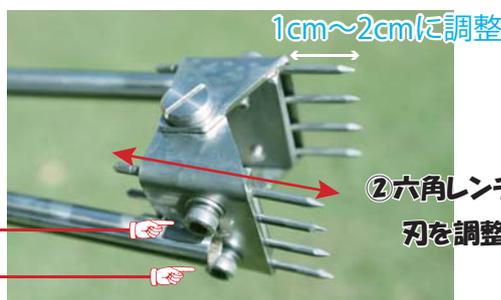
- 1.ディボットとは・・・スルーザグリーンにおいてストロークした際に切り取ったり飛ばしたりした芝生のこと
- 2.ピッチマークとは・・・スルーザグリーンの、芝草を短く刈ってある区域で、球がその勢いで自ら地面に作った穴
- 3.ボールマークとは・・・球の衝撃によるグリーン面の損傷

ゴルフ情報 177-18BOOK2008より

● ディーポ取り扱い説明書

1.御使用前に刃の調整を行ってください。 (出荷時は約1.5cmで設定しています。)

- ・砂で締まっているグリーンの場合・・・先端の刃から1cm位に調整して下さい。
- ・標準的グリーンの場合・・・・・・・・・・先端の刃から1.5cm位に調整して下さい。
- ・マットぎみのグリーンの場合・・・・・・・・先端の刃から2cm位に調整して下さい。



①片側2箇所六角レンチ(5mm)を緩めると刃が移動します。

②六角レンチで締めた後に刃を調整します。

上記はあくまでも目安となります。

極端に刃を長く調整した場合刃が曲がる事がありますので御注意下さい。

2.使用方法

- ①ベントグリーン上のボールマーク中心部分にディーポを閉じて挿します。
- ②ディーポの刃が完全に挿さったらグリップ部分を開きます。
極端に開き過ぎると、ボールマーク部分が持ち上がり過ぎてしまいます。
(この作業を縦・横に行うと綺麗に治ります)
- ③修復後、足か底が平らな物(パター等)で平らに直します。

Professional編 ボールマークを完璧に直す方法!!

最初に12mm中空タインor12mmムクタインでボールマークの中心を挿します。

(芝生が枯れている部分を取り除き、穴が開いている方が寄せやすくなります)

その後①の手順に進みます。

③終了後凹んだ部分に焼砂を少量散布します。



注意

ベントグリーン上のボールマーク修復以外での使用はしないで下さい。
刃は鋭く尖っていますので、取り扱いには注意して下さい。
高温の時期や極端にグリーンが乾燥している場合修復箇所が乾燥する場合があります。(根が切れてしまう為)

ディーポ

DHPO TOOL

● ディーポ使用ゴルフコースレポート

■ 3連乗用グリーンモアを使用しているゴルフコース

3連グリーンモアに専用ホルダーを作成しています。



ディーポを2ヶ所で支えている



専用ホルダーを乗用3連グリーンモアに設置



設置場所としては一番邪魔にならない場所



フルーに見える棒は土間箒です！！

グリーン刈りこみの作業員の方が、刈りこむ前にピンフラッグを抜き、ボールマークを修復しているそうです。

上記写真のディーポは試作機の為、製品とは多少異なります。
改良点・本体長さを伸ばす・ナット部分のガタつきをしないネジに変更
グリップ改良・材質の変更・・・etc



エコ製品を選んで買おう

チーム・マイナス6%



環境に優し
Kluger

www.kluger.co.jp

